



【三中学区小・中道徳講話】 令和元年11月25日(月) 第三中学校

「宝さがしをしよう！」

講師 よう
村谷 要 氏

弘前商工会議所
地域・産業振興課長
ファッション甲子園事務局長
弘前大学非常勤講師
弘前市教育委員会教育委員

あなたの宝物は何？

宝物をもっと良いものにするためには！

**人が成長するために必要な
ものを学んだ60分!!**

若い時は、結果ではない。
行動が後で何かに結び付く！

問いかけてみよう！

交流することで人は成長します。
社会では「問うこと」が大事です。

例えば

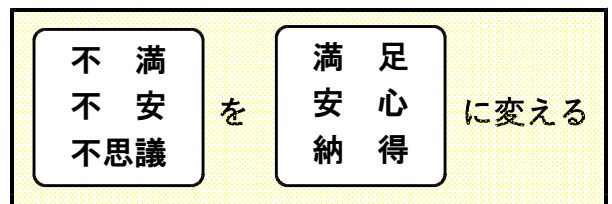
『ここをよりよい場所にするためには？』
『よりよい勉強の仕方は？』

そして、いろんな考えを持つ人に、耳を傾け、お互いに問いかけ合いながら答えを築いていくのが大切です。対話から新しいものが生まれてきます。

〔講演会資料から〕

村谷さんは、三中の卒業生です。母校で後輩にお話するのを楽しみにしていたそうです。

自分の宝物をもっと良いものにするためには、下の図を繰り返すことだと言っています。



弘前のもつ季節や建物、交流などを大事にしてほしいとの願いも話していました。

町会子ども会

地域で子どもたちを見守り育てる！

12月17日(火)、各町会長様はじめ民生委員・児童委員の皆様に出席をいただき、町会子ども会を開催しました。

子どもたちと地域の皆様と学校とで、冬休み中の行事や危険箇所について確認し合いました。屋根雪に注意しなければならない場所や除雪の雪山で見通しが悪くなる場所などについて話し合いました。

各町会の皆様には、地域の子どもの地域で見守り育てていただいておりますことに改めて感謝申し上げます。



三中学区「目指す子ども像(15歳の姿)」

地域を思い、未来に向かって主体的に学び、心身ともにたくましい子ども

○思いやりの心をもち、共に生きる ○すすんで学び、あきらめない ○心と体をきたえ、笑顔を広げる

「ジャンボおらほのいろはカルタ～弘前」大会



12月1日(日)、文京小学校において、三中学区小中一貫教育システムの行事として、「ジャンボおらほのいろはカルタ～弘前」大会が開催されました。

10チームに分かれ、弘前市の名所や名物を題材にしたジャンボかるたを取る数を競い合いました。

大人も子どもも一緒になり、和気あいあいと世代間の交流が進み、三中学区の絆を深めることができました。

来年度は大成小が会場の予定です。今からたくさん参加をお待ちしています。

○初めてジャンボかるた大会に出たら、金メダルをとれたのでうれしかったです。
 ○三位になれてとてもよかったです。ほくは津軽弁は分かりませんが、反射神経がないし、みんな強くて一枚しかとれませんでした。でも、おもしろかったです。来年も参加したいです。

わたしの小学校時代

連載
第4回

私の小学校時代は、スクールバンドに所属しており、上下白のTシャツ・短パンで、事ある毎に土手町をパレードしたことが思い出です。



今のようなキレイなユニフォームではなく、質素な格好ではありましたが、「心は錦」でベレー帽をかぶって、少し恥ずかしくも、誇らしくもあり「大成賛歌」を奏でたのが懐かしく思い出されます。

(一大卒のベレー帽が似合うおしゃれさん)

文京小学校サッカー部に所属し、最後の大会で優勝したことが一番の思い出です。それまでは1勝もしたことがなかったのに本当に奇跡ですね!



あきらめずに頑張れば良い結果がついてくるんだと実感しました。勉強ももっと頑張れば良かったなあ……。

(今では大成小の応援団長さん)

1月 TCSカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1 元日 年始休業	2 年始休業	3 年始休業	4
5	6	7	8 はとぶえ号	9	10	11
12	13 成人の日	14	15 2学期後半始業日 三中学区あいさつ運動	16 あいさつ運動 市内一斉取組日	17 避難訓練 集団下校班集会	18
19	20	21	22 はとぶえ号 三中学区連絡協議会	23 図書館ポラ ンティア	24	25
26	27 読み聞かせ 「しあわせのたね」	28	29	30	31	